

2021年度 大阪府歯科衛生士会 支部交流会

一緒に災害対策について
考えましょう！！

災害対策委員会

災害対策委員会 令和元年6月 設置

大規模災害時災害歯科保健活動基本指針作成

大規模災害時災害歯科保健活動基本指針

- i 本会員安否確認システムの整備
- ii 災害発生時に必要な物資の検討、整備
- iii 災害歯科保健歯科衛生士登録制度の整備
- iv 災害歯科保健活動に係る各種マニュアルの作成、更新
- v 災害歯科保健に関する啓発等
- vi 常に大規模災害に関する情報収集を行う

本会ホームページに掲載しています

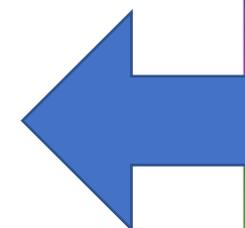
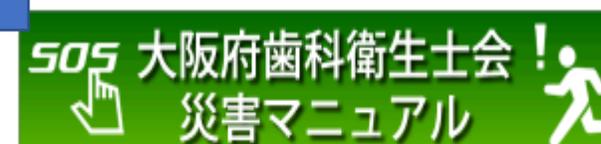
大規模災害時災害歯科保健活動基本指針

災害歯科保健活動マニュアル

歯科衛生士の基本姿勢・行動手順編、報告書・参考資料編



<p>大規模災害時 災害歯科保健活動 基本指針</p> <p>2021年</p> <p>公益社団法人 大阪府歯科衛生士会</p>	<p>災害歯科保健活動マニュアル 歯科衛生士の基本姿勢・行動手順編</p> <p>2021年</p> <p>公益社団法人 大阪府歯科衛生士会</p>	<p>災害歯科保健活動マニュアル 報告書・参考資料編</p> <p>2021年</p> <p>公益社団法人 大阪府歯科衛生士会</p>
--	--	---



災害歯科保健活動に係る各種マニュアルの作成、更新

災害歯科保健活動マニュアル

- 歯科衛生士の基本姿勢
- 報告書
- 行動手順編
- 参考資料編
- 災害対策本部運営編
- 各部編

災害歯科保健活動マニュアル
歯科衛生士の基本姿勢・行動手順編

2021年

公益社団法人 大阪府歯科衛生士会

災害歯科保健活動マニュアル
報告書・参考資料編

2021年

公益社団法人 大阪府歯科衛生士会

災害歯科保健活動マニュアル
災害対策本部運営編

2021年

公益社団法人 大阪府歯科衛生士会

災害歯科保健活動マニュアル
各部編

2021年

公益社団法人 大阪府歯科衛生士会

災害対策委員会からののお知らせ」発行

災害対策委員会からののお知らせ 2019.No.1

「安否確認システムの先行演習」の実施

令和元年
9月5日
日本歯科衛生士会ホームページ
安否確認練習画面



9月5日に実施される「大阪880万人訓練」時に、日本歯科衛生士会ホームページ「安否確認練習画面」を活用し、会員の皆さまの安否確認システムの整備・確認を実施します。全会員の参加を目標としていますので、ご協力よろしくをお願いします。 ※1 詳しくは、大阪府ホームページをご覧ください

裏面をご確認ください

各地で地震、台風、大雨、高潮等の自然災害が発生しており、「我が国は災害大国である」ことを実感する近年ですが、一人一人が災害に備え、被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが求められています。

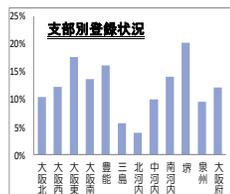
大阪府歯科衛生士会では、災害発生時に対応できる体制の確立を目的として、今年度「**災害対策委員会**」を設置しました。職能団体として、不測の事態に対応するための指針「大阪府歯科衛生士会 災害時行動指針」を作成し、災害発生時、支援を受ける立場と支援する立場を想定し、被災直後の会員の安否確認を含めた会事業維持・早期回復と、災害支援歯科衛生士の登録推進による被災地支援のシステム確立を目的としています。今後「災害対策委員会からののお知らせ」として随時情報をお届けします。

災害対策委員会からののお知らせ 2019.No.2

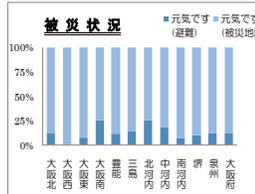


令和元年9月5日に「安否確認システムの先行演習」を実施しました。参加ありがとうございました。

災害時に実施する安否確認は、会員の皆様
の状況の把握が目的ですが、各地域の被害
状況の把握にもつながり、支援の必要性の
有無の決定に繋げることができます。
今回の先行演習の参加人数131名で、
大阪府歯科衛生士会総会員数の12.1%
の参加率でした。支部別の登録状況は右
上のグラフの通りです。



また、今回登録いただいた先行演習での被災状況を右下のグラフに示していますが、この集計から「避難」の割合は少ないものの大阪府全域で避難を要する被害があったことが読み取れ、大阪府や大阪府歯科医師会と情報共有し、支援準備や活動内容を決定する情報となります。今回の先行演習を踏まえ、安否確認システムがよりよいものになるように検討を進めていきます。今後もこのような機会がございましたら、ぜひ、皆様のご参加をお願いいたします。



大阪府歯科衛生士会は、災害時の被害を最小化する「減災」の考えを基本に、たとえ被災したとしても人命が失われないことを最優先とし、「防災グッズや支援物資」「災害対策についての研修会」「災害支援歯科衛生士登録」の準備を進めています。会員の皆さん一人一人が「災害への備え」について自分のこととして考えることが、職能団体として不測の事態に対応できる体制づくりに繋がります。ご協力よろしくをお願いします。

災害対策委員会からののお知らせ 2019.No.3

支部交流会にて
災害対策についての研修会を実施します



今年も大きな災害が各地で起こりました。災害への備えは「誰かがやればい」というものではなく、一人ひとりが自分のこととして考えておくことが重要です。

被害の状況によっては避難所での生活が長期化することもあります。時間の経過とともに「食べること」「歯みがき」「高齢者の誤嚥性肺炎」の問題も表面化します。二次被害（災害関連死等）の最小化に向けて、歯科衛生士の役割を学びましょう。是非ご参加ください！各支部交流会の日程は裏面をご確認ください。

研修会概要

- 2019年度災害対策委員会活動報告
- 被災地での支援チームの立場について



東日本大震災の被災地において、日本歯科衛生士会は、厚生労働省が日本歯科医師会に要請した合同チームに加わり、県外派遣チームとして全国各地の429人の歯科衛生士が641か所の支援活動を行いました。一人一人が「災害への備え」について自分のこととして考えることが、職能団体として不測の事態に対応できる体制づくりに繋がります。

災害対策委員会からののお知らせ2019年度No.4

災害が起きたとき、できることってなんだろう・・・
まずは 災害支援歯科衛生士登録！！

被災地では刻一刻と状況が変わっていくことから、歯科医療救護活動での歯科治療補助や二次被害（災害関連死等）の最小化に向けた歯科保健活動等、その状況に応じた歯科衛生士のスキルや知識が必要とされます。

大阪府では、大阪府下の大規模災害発生時の災害支援活動を目的とした「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」が大阪府と大阪府歯科医師会で締結されており、災害発生時には大阪府歯科衛生士会に災害支援歯科衛生士の派遣要請がなされ、災害支援に同行します。

ホームページに「大阪府歯科衛生士会災害支援歯科衛生士登録フォーム」をアップします。私たちが住んでいる大阪府下災害発生時の災害支援歯科衛生士登録のご協力をお願いします。 <登録方法は裏面>

- 登録された方にはメールで下記情報を案内させていただきます。
 - 災害対策・ボランティア情報
 - 被災地での支援チーム参加情報
 - その他関連情報
- 登録開始は2月中旬を予定しています。（登録は毎年9月更新、登録・解除はいつでも可）

日本災害時公衆衛生歯科研究会作成の「災害時歯科保健医療支援アクションカード」、「施設・避難所等歯科口腔保健の標準アセスメント票」は、歯科関係者が共有する全国統一された標準版の情報収集ツールになっています。これらについて平時から情報収集しておくことは、災害発生時に役立つだけでなく、日常の歯科衛生士業務にも活用できます。 <参考> 災害歯科保健医療連絡協議会 <http://www.jda.or.jp/dentist/disaster/> (日本歯科医師会) 日本災害時公衆衛生歯科研究会 <http://jsdohd.umin.jp/index.html>

被災地での歯科衛生士活動 歯科衛生士としての基本姿勢
・基本的な心構え
・歯科衛生士として、また一人の支援者として、自分の役割を認識し、周囲との協調性を持って、連携体制のもとに活動しましょう。（日本歯科衛生士会・災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル改訂版より https://www.jdha.or.jp/pdf/outline/saigai_manual2.pdf）

災害対策の基本

自分自身や家族の命と財産を守るために、自分・家族で防災に取り組むこと

自助

市町村や消防、府や警察、自衛隊といった公的機関による救助・援助

公助

それぞれの連携必要

地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合う事

共助

自助

自分自身や家族の命と財産を守るために、
自分・家族で防災に取り組むこと

平時の皆様の自助の防災対策を
チャットでお聞きします

画面下の右側にある「チャット」をクリックしてください。

そこに自助として、準備している物品や個数も書き込んで、送信ください。





ご意見ありがとうございました。

災害対策の基本

平時の防災対策

自助

- 食料、飲料水の備蓄
- トイレットペーパー、常備薬などの日用品の備蓄
- 家具、テレビ、蛍光灯などの転落、落下、移動防止
- 家族同士で災害時の安否確認の伝達手段の確保
- ハザードマップ、避難経路の確認

それぞれの
連携必要

公助

共助

災害対策の基本

平時の防災対策

自助

- 食料、飲料水の備蓄
- トイレットペーパー、常備薬などの日用品の備蓄
- 家具、テレビ、蛍光灯などの転落、落下、移動防止
- 家族同士で災害時の安否確認の伝達手段の確保
- ハザードマップ、避難経路の確認

それぞれの
連携必要

公助

共助

- 地域の防災訓練の参加
- 近隣の高齢者、障害者の方の把握など

災害対策の基本

災害発生時

自助

落ち着いて身の安全を確保
火の始末
非常時脱出口の確保（慌てて外に飛び出さない）
必要時、安全を確かめ避難所へ

それぞれの 連携必要

公助

共助

万一出火したら、大声で隣近所に声をかけ、
初期消火に努める
お互いに助け合って、軽いけがの応急処置
安全を確保して、地域みんなが協力し
あって救出活動を行う
避難に介助が必要な方の誘導

災害対策の基本



「歯科衛生士」として

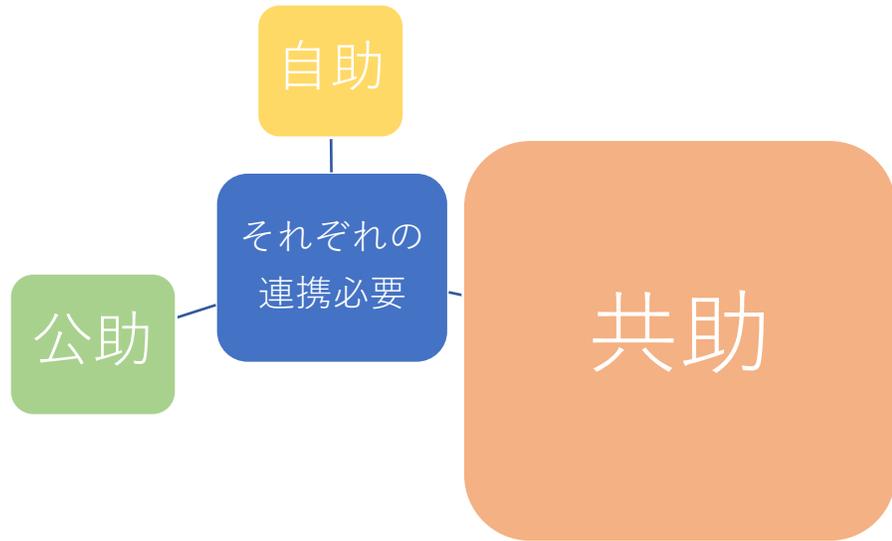
居住地域人の防災力を高めるため
の共助として

ということが出来るでしょうか？

災害対策の基本

「歯科衛生士」として

地域の方たちに共助としてできること

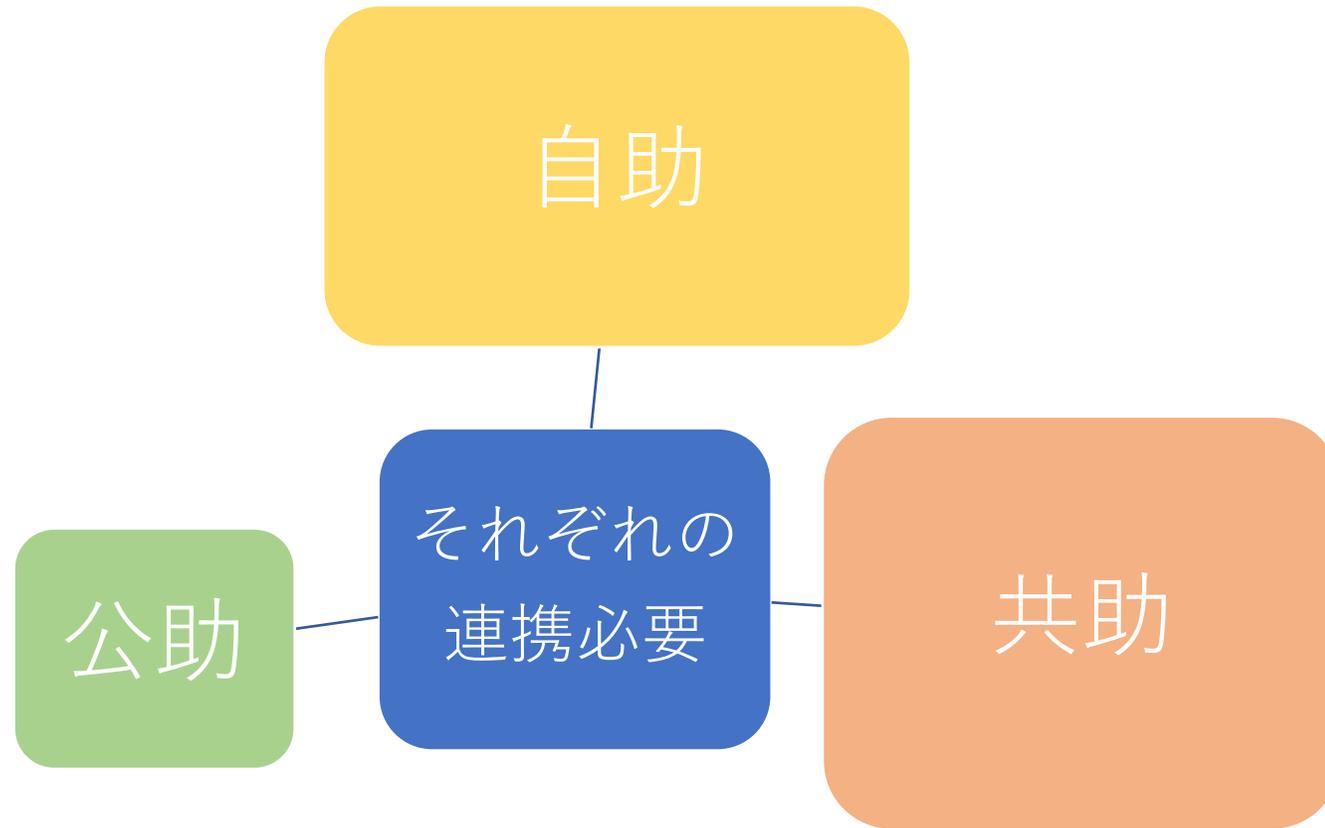


- 平時
 -
 -
 -
 -
- 災害時
 -
 -
 -
 -

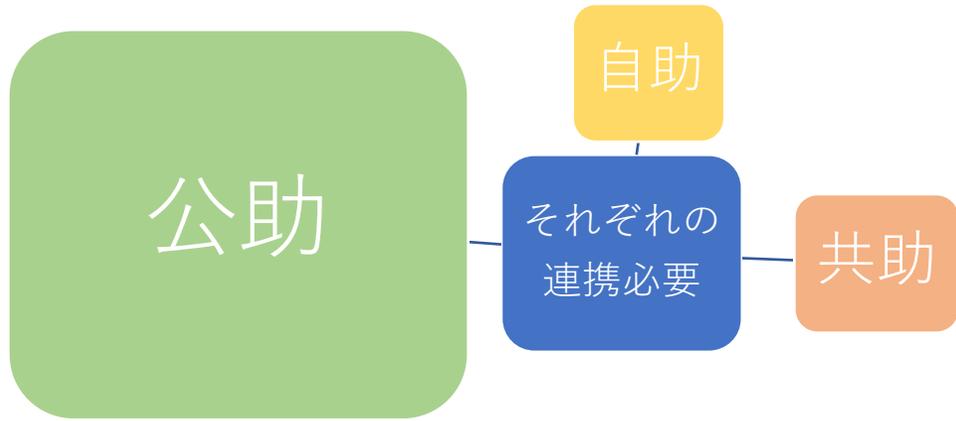


チャットでお知らせください

災害対策の基本



ご意見ありがとうございました。



平成7年 阪神・淡路大震災時

大阪府歯科衛生士会では 西宮保健所巡回健康相談グループ歯科チームとして
西宮保健所管内の避難所で

- ☆巡回歯科保健指導
- ☆巡回歯科診療補助
- ☆再開した歯科医院のリスト配布等



大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団を設置

- ☆災害対策訓練
- ☆市民への口腔健康管理啓発
- ☆大阪府北部地震慰労ボランティア

全国的に各分野でも、大規模災害が発生するごとに対応が検討され、保健・医療・福祉・介護分野でも災害時の対応が見直されてきました。2005年には災害派遣医療チームDMAT(ディーマット)が発足しました。

歯科関係団体では、平成27年に災害歯科保健医療連絡協議会を設置。

目的 ☆団体同士の連携や災害対応に関する認識の共通化

☆有事に際して国や都道府県との連携調整

☆被災地の歯科医療救護や被災者の歯科支援活動を迅速に効率よく行う

災害発生時には、JDAT（Japan Dental Alliance Team：日本災害歯科支援チーム）を派遣することになっています。

大阪府においては

平成29年に大阪府と大阪府歯科医師会が

災害時の歯科医療救護活動に関する協定を締結

大阪府歯科医師会

公助

自助

それぞれの
連携必要

共助

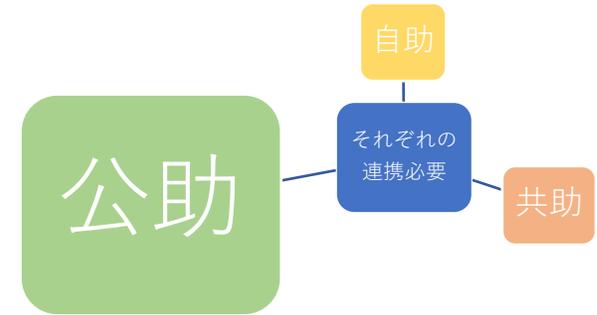


「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」

大阪府歯科衛生士会

大阪府歯科技工士会

府内で 大規模災害発生時



大阪府から



大阪府歯科医師会 歯科医療班の派遣要請

大阪府歯科医師会災害対策本部から



大阪府歯科衛生士会・大阪府歯科技工士会へ派遣要請

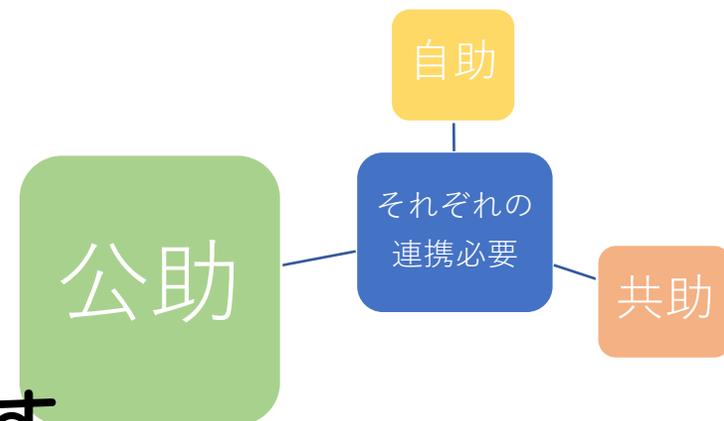


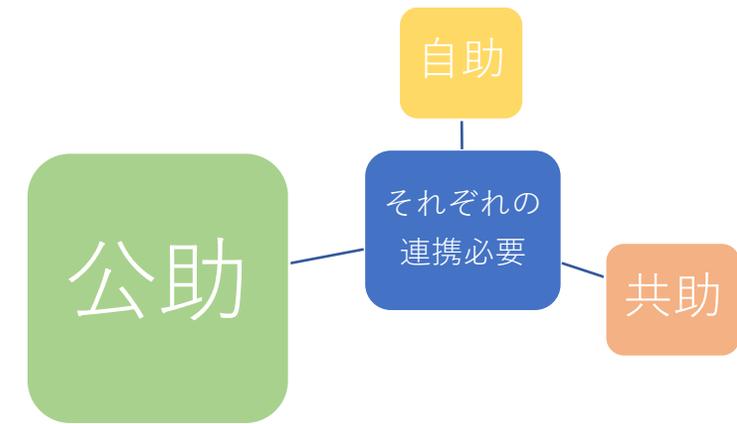
大阪府歯科衛生士会は大阪府下の被災地へ

「災害歯科保健歯科衛生士」を派遣します。

- 歯科医療救護活動での歯科治療補助
- 二次被害（災害関連死等）の最小化に向けた歯科保健活動

等の災害支援に同行します





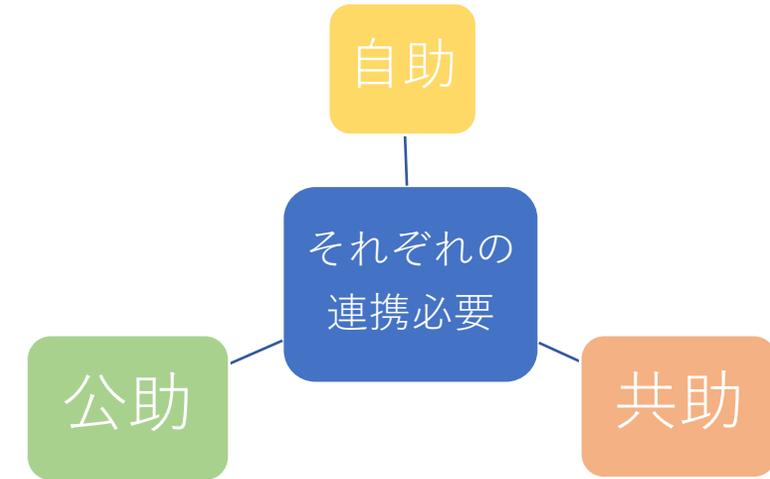
大阪府歯科衛生士会

災害歯科保健歯科衛生士登録のお願い

ホームページ [災害歯科保健歯科衛生士登録フォームへ](#)

大規模災害時 大阪府歯科衛生会は

全会員の安否確認 を実施します



安否確認の目的

- ① 会員の皆様が無事であることの確認
- ② 会員の皆様からの回答により、被害地域および被害状況の把握
- ③ 被害地域および被害状況の情報を元に、他団体と災害支援の必要性の協議

阪神・淡路大震災時

大阪府歯科衛生士会は会員に往復はがきで安否確認を実施しました。

その後、返信がなかった会員には電話等で確認を行い、全員の安否を確認する事ができました。

自助

共助

公助

公益社団法人
大阪府歯科衛生士会
Osaka Prefecture Dental Hygienists Association

コミュニケーションが
楽しい!

歯科衛生士は、コミュニケーションが楽しい!

最新記事 おすすめ記事 人気記事 ランキング

公益社団法人 大阪府歯科衛生士会について

歯科衛生士の資質の向上と倫理の高度化を図るに歯科衛生士の業務に根拠した学術研究を推進することにより歯科衛生士及び患者を回り、
もって府民に対する健康と福祉の増進に寄与することを目的として活動しています。

安否確認訓練

三士向け

手順①

大阪府歯科衛生士会
ホームページにアクセ
ス

手順②

トップページの災害安
否
確認バナーをクリック

手順③

安否確認フォーム記入



安否確認の目的

- ①会員の皆様が無事であることの確認
- ②会員の皆様からの回答により、被害地域および被害状況の把握
- ③被害地域および被害状況の情報を元に、他団体と災害支援の必要性の協議

自助

共助

公助

安否確認訓練を実施します！

3月11日(金)～15日(火)



手順①

大阪府歯科衛生士会
ホームページにアクセス

手順②

トップページの災害安否
確認バナーをクリック

手順③

安否確認フォーム記入



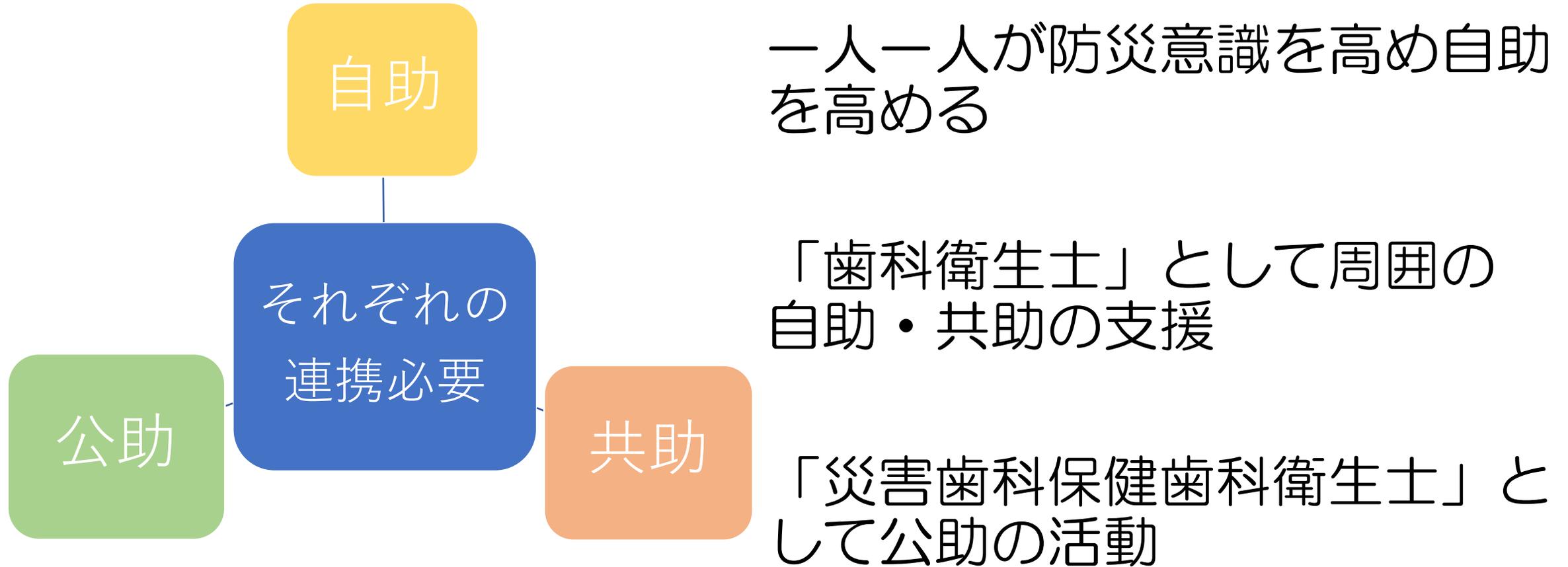
ご参加よろしくお願ひします



大阪府 災害歯科保健歯科衛生士はいつでも登録受付中！

災害対策の基本

平時の準備 それぞれの備えと連携で防災力を高めましょう！





ご清聴ありがとうございました。